

1. 件名：新型コロナウイルス感染拡大期における業務体制の維持に関する調査依頼について

2. 日時：令和2年7月14日

10時00分～10時25分^{※1}

13時00分～13時20分^{※2}

3. 場所：原子力規制庁

※1：関西電力株式会社東京支社、九州電力株式会社東京支社及び原子力発電本部

※2：四国電力株式会社東京支社

(いずれもテレビ会議システムにより実施)

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ

実用炉監視部門 武山安全規制管理官、吉野企画調査官、
村上管理官補佐、渡邊係長

関西電力株式会社

東京支社 技術グループ マネージャー

四国電力株式会社

東京支社 副長、他1名

九州電力株式会社

東京支社 原子力グループ長、他4名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁より、資料1「新型コロナウイルス感染拡大期における業務体制の維持に関する調査について(依頼)」及び資料2「原子炉の運転維持・冷温停止維持に必要な要員構成のイメージ」について説明を行い、関西電力、九州電力及び四国電力に対し、情報提供の依頼を行った。

(2) 各社より、事務手続に関する確認がなされたのち、原子力規制庁からの調査依頼内容について了解した旨の回答があった。

6. 面談資料

資料1：新型コロナウイルス感染拡大期における業務体制の維持に関する調査について(依頼)

資料2：原子炉の運転維持・冷温停止維持に必要な要員構成のイメージ

7. 参考資料：新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を踏まえた原子力規制検査等の運用について

<https://www2.nsr.go.jp/data/000309678.pdf>